

令和2年度 日本学生支援機構 大学院第一種奨学金返還免除 手続要項

1. 制度

大学院第一種奨学生で、在学中、特に優れた業績を上げた者に対し、貸与された奨学金の全額又は一部の返還が免除される制度です。返還免除の認定は、本学内での学内選考委員会を経て、日本学生支援機構での審議により行われます。

2. 申請書類の提出（※【】内は提出に必要な部数を示しています）

申請書類の準備にあたっては、事前に上越教育大学HPにて「業績優秀者返還免除申請書（様式1-1）」、「業績一覧表（様式1-2）」などのExcelファイルをダウンロードしておいてください。

上越教育大学HP：<https://www.juen.ac.jp/090campus/050fee/030scholar.html>

ホーム > キャンパスライフ > 入学料・授業料・奨学金 > 奨学金の受給

(1) 提出書類確認表 【1部】

注) 用意ができた提出書類にすべて丸をつけて提出してください。

(2) 業績優秀者返還免除申請書（様式1-1） 【1部】

注1) 指導教員と相談のうえ必要事項を記入してください。

注2) 手書きではなくExcelにて作成し、印刷してください。

(3) 業績一覧表（様式1-2） 【修士4部・専門職3部】

別紙「上越教育大学第一種学資金返還免除候補者選考基準」で自身の該当業績を確認し、別紙「証明書類の添付方法について」で資料番号の記入方法等を確認した後に、作成してください。

注) 手書きではなくExcelにて作成し、両面印刷してください。

(4) 業績優秀者返還免除申請書(様式1-1)および業績一覧表(様式1-2)のExcelデータを保存したUSB・CD-ROM等の記録媒体 【1部】

注1) 提出されたUSB・CD-ROMなどを申請後に返却することはありません。

注2) 学籍番号・氏名をUSB・CD-ROM等の表面に記入してください。

(5) 学業成績証明書 【1部】

注1) 教育支援課の証明書発行機により印刷を行ってください。

注2) 免P（3年制）の場合、大学院学校教育研究科の成績のみ提出。

注3) インデックス・付箋等の貼付は必要ありません。

(6) 特に優れた業績を証明する資料 【修士4部・専門職3部】

別紙「上越教育大学第一種学資金返還免除候補者選考基準」に該当しない実績は、受付できません。実績該当の是非及び提出する業績を証明する資料に誤りがないか、提出前に学生支援課奨学支援担当にご確認ください。

また、それぞれの業績ごとにインデックス・付箋等を貼付し、業績一覧表（様式1-2）の記載内容に対応した資料番号を記入してください。

業績を証明する資料がない場合は、各自で証明書の雛型を作成し、証明を依頼してください。（日時・会場・内容等、可能な限り具体的なものにする）

◎特に優れた業績を証明する資料の一例

業 績	特に優れた業績を証明する資料（例）
①修士論文	論文要旨などの写し
②学術誌への掲載	掲載された学術誌の表紙、掲載箇所及び掲載日時の分かる箇所の写し （※査読付き原著論文の場合はそれを証明できる箇所も添付）
③学会発表	学会のパンフレットの表紙及び掲載箇所の写し （※学会の日時・場所・自分の名前が含まれている箇所を添付）
④著書等	著書の表紙及び自分の名前が含まれている箇所の写し （※専攻分野に関連した著書等のみが対象。）
⑤授業科目の成績	教育支援課の証明書発行機により学業成績証明書を発行（1部でOK）
⑥研究又は教育に係る補助業務	【学内】⇒補助業務証明（依頼）書を学生支援課へ提出（1部でOK） 【学外】⇒日時・場所・実施内容がわかるものを添付
⑦芸術の発表会における成績	表彰状など、成績が分かる書類の写し （※発表会の正式名称や日時が含まれている箇所も添付）
⑧スポーツの競技会における成績	表彰状など、成績が分かる書類の写し （※発表会の正式名称や日時が含まれている箇所も添付）
⑨ボランティア等の社会貢献活動	ボランティアに参加したことが分かる書類の写し （※専攻分野に関連した活動のみが対象。）

※特に優れた業績を証明する資料については必ず **A4サイズに統一** してください。

3. 申請受付期限

令和3年1月29日（金）17時15分まで（厳守）

（※学生支援課窓口にて書類配布・申請受付を行います）

4. 注意事項

- ① 受付期限までに申請できない者は、事前に書面により学生支援課に届け出てください。事前に届け出がなく提出期限を過ぎた申請は、一切受付しません。
- ② 申請手続きは、必ず申請者本人が行ってください。代理人申請は、受付できません。
- ③ 申請手続きは、学生支援課窓口で面談により行ってください。予め認められた場合及び職員が郵送を指示した書類を除き、郵送では受付しません。

5. 選考結果

本学学生支援課、又は日本学生支援機構より選考結果が郵送で通知されます。

選考結果の電話でのお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

- ①学内選考委員会：令和3年3月下旬（学内選考での不採用者のみ通知します）
- ②日本学生支援機構：令和3年7月下旬（予定）（最終合否）

○上越教育大学第一種学資金返還免除候補者選考基準

(平成17年3月10日学長裁定)

最終改正 平成20年3月21日

上越教育大学第一種学資金返還免除候補者選考委員会（以下「委員会」という。）は、学資金返還免除候補者（以下「候補者」という。）として独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）に推薦すべき者の選考について、次の表に掲げる項目に基づき、候補者が所属する専攻・コースの教育研究活動等の特性に配慮しつつ、総合的に評価して行うものとする。

号	独立行政法人日本学生支援機構に関する省令に定める業績の種類	機構が定める評価基準	大学院における教育研究活動等に関する業績	専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績
			学内実績	学外実績
1	学位論文その他の研究論文	学位論文の教授会で研究内容の高度性、関連した学術雑誌に掲載された論文の内容及び評価の高さを認められること	当該論文等の特長を認め、指導教員及び専攻委員長が推薦した場合	当該論文等について、学会等で掲載された論文の内容及び評価の高さを認め、委員会が認めた場合
2	大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）に定める特定の課題についての実績	特定の課題についての実績が認められること	特定の課題についての実績が認められ、指導教員及び専攻委員長が推薦した場合	特定の課題についての実績が認められ、試験委員が認めた場合
3	著書、データベースその他の著作物（前2号に掲げるものを除く）	前2号に掲げる論文等とは異なる著書、データベース等が、社会的に高い評価を受けた活動実績と認められること		学位論文等とは異なる、専攻分野に関連した著書、データベース、教材、その他の著作物等について、社会的に高い評価を受けたと委員会が認めた場合
4	発明	特許・実用新案等優れた発明・発見として高い評価を得ていると認められること		特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を受けたと委員会が認めた場合
5	授業科目の成績	講義・演習等の成果として、優れた専門的知識や研究能力を修得したと教授会等で高く評価された成績と認められること	講義・演習等の成果として、優れた専門的知識や研究能力を修得したと委員会が認めた場合	
6	研究又は教育に係る補助業務の実績	リサーチアシスタント、テスター等による補助業務に貢献したと認められること	ティーチング・アシスタント等による補助業務に貢献したと認められること	ティーチング・アシスタント等による補助業務に貢献したと認められること
7	音楽、演劇、美術、その他芸術の発表会における成績	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外の発表会等において高い評価を受ける等、特に優れた		教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外の発表会等、特に

		業績を挙げたと認められること	優れた業績を挙げた場合
8	スポーツの競技会における成績	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外の主要な競技会等で優れた結果を収める等、特認められること	教育研究活動の成果として、専攻分野に特優れた場合
9	ボランティア活動その他の社会貢献の実績	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連したボランティア活動等が社会的に高い評価を受ける等、公益の増進に寄与した研究実績であると評価されること	教育研究活動の成果として、専攻分野に特優れた場合

付 記

この基準は、平成17年3月10日から実施する。

付 記（平成19年3月30日）

この基準は、平成19年4月1日から実施する。

付 記（平成20年3月21日）

この基準は、平成20年4月1日から実施する。